



～ 平田ロータリークラブ 週報 ～ No.1931 (平成26年4月17日)



2013-2014 年度

国際ロータリー会長 / ロンド・バートン
2690地区ガバナー / 森本 信一

会長 / 飯塚 大幸 副会長 / 内田 節夫
幹事 / 佐々木哲也 会計 / 石原 輝男

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
4月17日	高砂・内田・黒田・原孝 会員	地区研修・協議会報告
4月24日	河原・加藤喜・原泰 会員	地区研修・協議会報告
5月1日	休 会	
5月8日	愛宕山 山上 6:30 ~	早朝例会

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
43	33	10 (3)	82.50 %	3/20 84.62 % 4/3 97.50 %

■欠席者

河原 / 園 / 石原輝 / 大谷 / 来間 / 堀江 / 園山
(山根 / 牧野 / 木村)

■来訪者

(4/10)
浅津・湯浅・西本(出雲南) 岩成・北島(大社) 平田(出雲中央)
後藤・末時(松江) 溝本・堀江・松本・田中・高橋(松江しんじ湖)

■メークアップ

4/13 高砂・内田・黒田・河原・加藤喜・原孝・原泰
(益田 地区研修・協議会)
4/15 遠藤(出雲)

■次回例会受付当番

(5月8日) 小村益造 / 坂垣文江 / 伊藤義徳
(5月15日) 福田磨寿穂 / 釜屋治男 / 加藤 昇

■近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう)

月	出雲中央	松江南
火	出雲 6/24	松江しんじ湖
水	大社 4/30(休) 5/7 5/14(休) 6/4 6/18	松江 4/30(休)
木		松江東 6/19 6/26
金	出雲南	

■会長挨拶

「40周年お疲れ様でした」

4月5日、40周年記念式典は天候にも恵まれて大成功裡に終えることが出来ました。皆様大変お疲れ様でした。大島実行委員長始め、飯塚副実行委員長、榎野幹事、黒田会計局長の執行部が鉄壁のスクラムを組み、1年半にわたり綿密周到な準備をなされ、堀江部長率いる記念事業も桜が見事に開花して大成功、田中部長率いる式典部会も感動的かつ綿密な進行で大成功、持田部長率いる祝宴部会も涙を誘う合唱から大盛り上がりで大成功、加藤部長率いる総務部会も緻密な準備で大成功、河原会員率いるおもてなし部会も裏方がしっかりと大成功、清原会員、来間会員の個性あふれる司会も大成功、勝部さんにも本当にお世話になりました。ホテルほり江さんにも大変お世話になりました。会員の皆様の心がひとつになって素晴らしい式典を終えることが出来ました。他クラブからも筋が通った平田さんらしい素晴らしい周年だったと賛辞をいただきました。本当に有り難いことで心より深く感謝を申し上げます。

先日は、益田にて地区協議会が開催され、出席された会員諸氏にお

かれましてはお疲れ様でした。これで本年度も急速にしほみ始め、代わりに次年度がにわかに活況してくることになるのでしょう。残された今年度は、これからは是非とも会員増強に力を入れて、次年度の更なるステップアップに繋げていきたいと思っております。周年式典では、例会皆勤出席表彰がありました。大島卓爾会員は連続35年、遠藤会員は連続25年、これは本当に素晴らしいことで、ただ敬意を表するばかりです。やはり例会出席が第一であり、例会からロータリーの奥深さは始まっていると言えるでしょう。

本日配布されている地区便りによると、平田クラブの出席率は、第4グループでは出雲南に次いで高く90%台、ホーム出席率だけを見ればトップです。また、各種寄附もしっかりとなされており、今の平田クラブの勢いがここにも表われていると思います。本日の地区協議会の報告を受けて、次年度に向けて益々志気を高めて参りましょう。

■幹事報告

1. 例会変更

- 大社 RC 5/7(水) 早朝例会 6:30~ 出雲大社清掃奉仕
- 6/4(水) 早朝坐禅例会 6:30~ 神光寺にて
- 6/18(水) 夜間例会 18:30~ アンジェ・グレースガーデン
- ビジター受付 11:30~12:30 事務局

- 松江東 RC 6/19(木) 夜間例会
- ビジター受付 定刻(12:00~12:30)定例会場(ホテル一畑)

2. 休 会

- 大社 RC 5/14(水) 定款第6条により 受付 なし
- 6/25(水) 定款第6条により "
- 松江東 RC 6/26(木) 定款により
- ビジター受付 定刻(12:00~12:30)定例会場(ホテル一畑)

- 3. 4/20(日)出雲 RC 創立 60 周年記念式典出席者の皆様へ
- 雲州平田駅発 12:24 → 電鉄出雲市駅着 12:46 電車利用

4. 吾郷ガバナー補佐様より

本年度最後の例会訪問 (5/22) 予定

■スマイル

飯塚大 (40周年大成功!大島実行委員長始め会員の皆様、勝部さん本当にお疲れさまでした。心より厚く御礼を申し上げます。)

佐々木 (40周年記念式典無事に終了しました。会員の皆さんありがとうございました。)

大島卓 (40周年事業が盛大に終わりました。会員の皆様のご協力ありがとうございました。また例会出席35年の記念品をいただきありがとうございました。)

飯塚詔 (40周年、皆様のご協力により素晴らしい周年事業ができました。感謝を申し上げます。所用の為に早退致します。)

田中浩 (飯塚会長、大島実行委員長、飯塚総合支配人様、40周年無事終了おめでとうございました。)

持田稔 (40周年の成功を祝して 大島卓爾実行委員長様お疲れ様でした。また、祝宴部会の皆様ご協力ありがとうございました。)

清原 (40周年お疲れ様でした。特に釜屋駐車場係!お疲れ様でした)

恒松 (40周年見事でした。会長、幹事さんその他皆様ありがとうございました。)

石原俊 (40周年事業、みなさんお疲れさまでした。)

■ ■ ■ スピーチ・例会行事 ■ ■ ■

「地区研修・協議会報告」

第4グループ ガバナー補佐

高砂明弘

2014～2015年度ゲイリーC. K. ホアンRI会長は“ロータリーに輝きを”をRIテーマとして、ロータリーの奉仕を人々と分かち合いクラブをより強力なものとして、地域社会でロータリーの存在感を高めることを掲げています。

そして松本ガバナーエレクトは“笑顔でSERVICE”を、地区スローガンに、会員増強

(各クラブ3%の純増)し、2690地区3, 353名の会員になることを最重点目標としています。また、その他10項目の重点目標を提唱しています。

次年度補佐として、5クラブとより頻りに連絡を取り合い、地区とのパイプ役としての役割を果たしたいと思います。9月24日の大社クラブと平田クラブの合同ガバナー公式訪問例会にはじまり、10月5日には益田での地区大会、そして3月29日は、3・4・5グループで島根県立大学浜田キャンパスにおいてI. Mの開催を予定しております。また、日程は未定ですが、平田クラブ主催での5クラブ合同例会を計画しております。

次年度も平田クラブ会員の皆様には大変にお世話になることと思いますが、何卒ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

会長部門

内田節夫

会長部門は、協議会役員としてカウンセラー森本ガバナー、リーダー福本氏(米子中央)オブザーバー松本ガバナーエレクト他で進行されました。

2014～2015年度の国際ロータリー会長は、ゲイリーC.K.ホアン会長です。台湾出身。テーマは「ロータリーに輝きを」であります。会長の方針の中で、感銘を受けた件があります。

[ロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くは、ロータリーに限られたものではありません。私自身がロータリーに深く共鳴するのも、ロータリーの価値観に、奉仕や責任の重視、家族や他者の尊重といった中華的価値観と重なるところがあるからだと思います][ロータリアンは超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入りを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です][2014～2015年度には、ロータリーの奉仕を人々と分かち合い、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在価値を高めることで「ロータリーに輝きを」もたらしていただけるようお願いいたします]この文言は、ロータリアンとして率直な理想の姿を表現してあるとおもいます。

さて、私たち第2690地区の次年度は松本ガバナーです。RI会長の方針を基に次年度の地区へのメッセージを「笑顔で SERVICE」としています。エネルギーな次年度ガバナーに大きな期待が寄せられるところです。

☆クラブの次年度最重点項目は、会員増強であります。

各クラブ3%の純増を目標とし、地区内で3353名の会員達成を目指します。

そして、その他に目標として10項目を挙げます。

1. 出席率の向上、年間平均目標90%。
2. RI会長賞の取得。
3. 未来夢計画推進。

4. End Polio Now。 地域で広報・募金活動を実施。ソーシャルメディアへ投稿。ポリオ撲滅の活動。
5. ロータリー財団への取り組み。
6. ロータリーカードの活用。
7. ロータリーデーの開催と報告。
8. 青少年活動。すべてのクラブがクラブホームページへの掲載。
9. 米山記念奨学会への取り組み。
10. サンパウロ国際大会への出席。

幹事部門

黒田昌弘(代理)

幹事部門は、地区重点目である三つの議題で部門別協議会を開催した。議題の一つ目は、「ロータリーデー」の開催である。各クラブの報告状況は、①検討中及び予定なしのクラブが35件、②計画の予定等のクラブが14件と、全体80%を占めている。平田クラブは、次年度の活動・運営計画の中で取り込んでいくと回答している。平田クラブは、「季節のたより」を発行し、各世帯に配布していること自体が平田クラブの「ロータリーデー」と認識している。

二つ目の議題は、RI会長賞の取り組みについてである。各クラブの報告状況は、「これから検討する」が23件、「会員増強」が17件で全体の65%を占めている。中には、論外ともいえる「特に考えていない」が20%を占めていた。「RI会長賞」とは、会員増強を推進し、ロータリー財団を通じた人道的奉仕を充実させ、ロータリーファミリーを通じたネットワークを強める様々な活動を実施したクラブを表彰するための賞である。

三つ目は、米山記念奨学生への理解についてである。理解している、及び受入しているクラブがほとんどで、100%近いクラブが認識している。同様に、平田クラブも理念・意義を理解している。最近の国際情勢の中で、中国・韓国の方が多いと思われそうですが、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としている。

最後に、延原カウンセラーから幹事に対して、幹事としての役割について訓示があった。幹事とは、会長と常にセットである。政治でいえば、幹事長の役目がこれに当たる。幹事は、毎日1回は会長と連絡をすること、併せて、手続き要覧を必ず読むこと。増強とは、ロータリーとは何をするとするか、ロータリーの目的とは……

職業奉仕部門

原 孝士

益田会場の都合か、小部屋が少なく私たちは、クラブ、職業、社会、国際奉仕の4つ合同でした。カウンセラーに橋本、山本2人のパストガバナーと選ばれた9クラブの発表者で行われた。其々が計画を発表し、それに対する質疑があり、カウンセラーから補足の解説がありました。議題は社会奉仕、国際奉仕だけでなく、職業奉仕はなし。やはり職業奉仕は難しいと思われた。以下、私の考えを述べます。

昨今の成熟した世の中において、世のため、人のために奉仕する心を持っていないと職業として存在しない。基本的には「四つのテスト」を職場に掲げ、毎日これを唱え、自分の心を磨くことが大切。また、例会や卓話を通して、職業人同士の体験談、知識、知恵などを聞くことで、職業倫理をお互いに学ぶ、学びあうことがロータリー活動だと思ふ。

